

ECO-TOP プログラム認定要綱様式第 3-2 号（教員プロフィール）の見直しについて

○背景

- 以前、新規に認定申請をしようとしていた大学から、教員プロフィールの作成について負担感を感じている旨の意見があった。
- 現行の ECO-TOP プログラムの認定にあたっては、シラバスの内容を補完する目的で教員プロフィールを大学から提出いただいている。
- 現行の認定要綱においては、申請校は ECO-TOP プログラム認定申請のために様式 3-2（教員プロフィール）を作成する必要があり、負担の一因となっている。
- ECO-TOP プログラムの認定大学の拡大に向けて、認定申請の手続きに伴う負担軽減の試みは引き続き進めていく必要がある。

ECO-TOP プログラム認定要綱（抜粋）

（認定の申請）

第 2 条 認定を受けようとする大学等（以下「申請校」という。）は、ECO-TOP プログラムの課程認定申請書（様式第 1 号）のほか、次に掲げる書類を添えて東京都知事（以下「知事」という。）に提出しなければならない。

（1）認定を受けようとする大学等の学科等の概要（様式第 2 号）

（2）認定を受けようとする教育課程及び教員に関する次の書類

ア 認定を受けようとする教育課程及び教員組織（様式第 3-1 号）

イ 認定を受けようとする教育課程の教員プロフィール（様式第 3-2 号）

ECO-TOP プログラム認定審査基準（抜粋）

第 7 条 教員組織

（教員のプロフィール）

ECO-TOP プログラムを担当する教員については、常勤・非常勤を問わず各人の略歴及び職名、専攻、担当授業科目、週当たり担当時間数等を記した書類を東京都へ提出することとする。

○改訂の方向性

- 認定要綱第 2 条に基づく様式第 3-2 号を「参考様式第 1 号」とすることで、必要な項目が記載されている別の書類でも代替できるよう、認定要綱を改訂する。
- 上記「参考様式第 1 号」については、認定審査に必要な項目のみに精査する。

○改訂に伴う効果

- 「参考様式第1号」に準ずる内容であれば、申請校のホームページに掲載されている教員プロフィールや、研究者情報サイトに掲載されているプロフィールの写しの提出による申請も可能となる。

○様式3-2で定める事項と各大学HP記載の情報

様式3-2の項目	認定審査基準第7条で例示されている項目	A大学	B大学	C大学	D大学	審査の参考になる項目
氏名		○	○	○	○	○
性別						
生年月日						
学歴	○	○	○	△(教員による)	△(教員による)	○
職歴	○		○	△(教員による)	△(教員による)	○
学会及び社会における活動等	○	○ (学会・委員歴)	○ (学会・委員歴)	△(教員による)	△(教員による)	○ ※受賞歴などの記載も可
賞罰		○ (受賞歴)	○ (受賞歴)			
勤務先		○	○	○	○	○
職名	○	○ (職位)	○ (職位)	○ (職位)	○ (職位)	○
学部等又は所属部局の名称	○	○	○	○	○	○
担当授業科目	○	○	○	△(教員による)	○	○
単位	週当たり 担当時間数					